

令和4年1月20日

中国遊技機商業協同組合の事業活動の紹介  
【機械流通委員会】

機械流通委員会所掌の取扱主任者(更新者)筆記試験を実施

中国遊技機商業協同組合機械流通委員会(赤石政美委員長)では、組合事業の大きな柱である中古遊技機流通事業の中核を担う遊技機取扱主任者(更新者)を対象とした筆記試験を令和3年12月15日岡山会場、同17日に広島会場の2会場に分けて実施した。(写真1、2参照)

今年度も昨年度同様にコロナ禍での試験となり、コロナウイルス感染拡大防止を図る観点からマスク着用のほか手指消毒、3密の回避のためのアクリル板の設置、ソーシャルディスタンスの確保などに十分留意し、試験方法も直接面接状態となる実技試験は中止とし、その代替え措置として実技で使用する遊技機の写真による設問に変更して筆記問題と合わせて全問筆記試験とした。

受験対象者は、当組合にQR登録している全遊技機取扱主任者156名で、各会場では試験前に理事長の挨拶に始まり、機械流通委員長から旧規則機の撤去と適正な廃棄処理の推進をはじめ、組合員用ガイドブックの改訂経緯等の説明、担当役員、機械流通副委員長をして改訂ガイドブックを使用した中古移動・認定移動各申請に関する改正内容の説明ほか、取扱主任者として習得が必須の重要事項等を説明した。

それぞれの会場で筆記試験は25分、設問30問で機械流通委員会担当役員、委員長、委員等11名が試験官等としてピンクジャンパー(中国遊商作製)を着用し対応した。

この遊技機取扱主任者の任務は中古機流通事業の生命線を担っている大変重要、かつ規程に則り行われ重責を伴っており本試験合格なくして遊技機の適正な取扱いは勿論、遊技業界全体の健全な発展に寄与することは出来ないことから、受験者、試験官双方とも真剣そのもので緊張感が漂うなか2会場ともに無事終了した。

今回、体調不良等による未受験者等については、改めて日程調整の上、筆記試験を行うこととしており、全員が合格のもと新たに気持ちで今後も業務に取り組んでいくことを確認した。

(写真1)



(写真2)

